



上位入賞や新人賞獲得の(左から)小林実央さん、徳井里菜さん、那須裕次郎君、船本佑哉君、富塚晴之君

# 近畿高校カヌー新人大会

# 徳井さん 神島2年 優勝

近畿高校カヌー新人選手権大会  
(関西カヌー連盟主催)が3～5日、

大津市の琵琶湖漕艇場であった。女子カヌーアンチンクルで神島2年の徳井里菜さんが優勝、同1年の小林実央さんが準優勝した。

大会は男女のカヤックとカナディアン(カヌー)の部があり、500メートルのコースで競った。近畿地方の19高校から173人が参加した。紀南地方からは神島、田辺工業、田辺、新翔の選手が参加した。

徳井さんは決勝で2分53秒59を記録して優勝し、女子カナディアンで最優秀選手に選ばれた。2位の小林さんの記録は2分56秒92だった。

紀南勢ではこの他、男子カナディアンアンチンクルで神島2年の那須裕次郎君が3位、神島1年の船本佑哉君が5位に

入った。  
船本君は4月からカヌーを始めた1年生の参加者の中で一番成績が良かったため、男子カナディアンで新人賞を受賞した。男子カヤックアンチンクルで16位だった田辺工業1年の富塚晴之君も、男子カヤックで新人賞を受賞した。